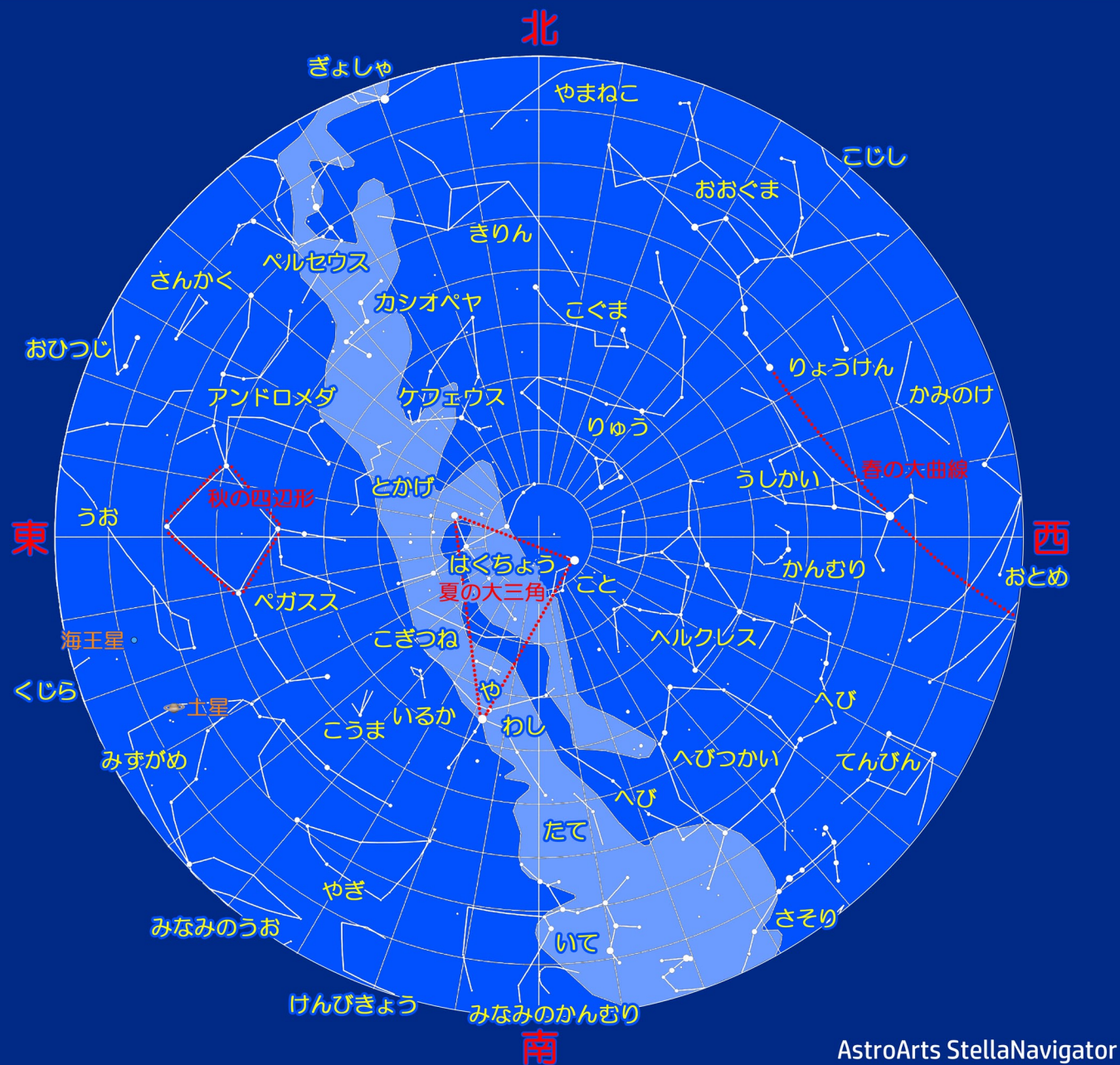




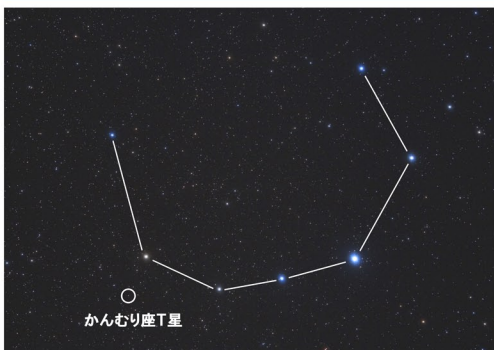
銀河の森天文台

2024年8月みどころ天体情報

8月の星空(15日 21:00頃)



かんむり座T星(再帰新星)



かんむり座T星は、一定の周期で新星爆発を起こす再帰新星と呼ばれる天体です。爆発する周期は約80年で、今年の2月から9月の間に新星爆発を起こすと考えられています。普段は約10等級と肉眼では見えない明るさですが、過去に新星爆発を起こした際には2~3等級まで明るくなりました。ただし明るく輝くのはほんの数日で、あっという間に暗くなり見えなくなってしまいます。再帰新星を肉眼で観測できる、貴重なチャンスです。かんむり座に注目しましょう。

距離：約3000光年

月

		出	没
4日	●	新月	03:22 19:02
13日	◐	上弦	13:06 22:09
20日	●	満月	18:49 04:37
26日	◑	下弦	21:25 12:37

天文台から月を見ることができるのは7~24日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。
距離：約38万km

M13(球状星団)

ヘルクレス座に位置する球状星団で、北天で最も明るい球状星団です。位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。

望遠鏡では、中心部まで星が密集した、見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

土星

ようやく今年も土星が見え始めました。今年の土星は環を横から見る位置関係になるため環がとても細く見えています。来年には土星の環が見えなくなってしまう、環の消失現象が起こります。

太陽からの距離：約14億3000万km

その他おすすめ

- M11 (散開星団)
- M27 (惑星状星雲)
- M57 (惑星状星雲)
- M71 (球状星団)
- NGC6543 (惑星状星雲)
- NGC6826 (惑星状星雲)
- アルビレオ (重星)
- ダブルダブルスター (重星)

イベント・天文現象

8月

- ~11(日) 天の川と夏の天体観望会
- 7(水) 立秋
- 10(土) 伝統的七夕
- 12(月), 13(火) ペルセウス座流星群観望会
特別開館
- 12(月) ペルセウス座流星群が極大
- 18(日) 水星が内合
- 22(木) 処暑

9月

- 4(水)~15(日) 土星と夏の天体観望会
- 5(木) 月と金星が大接近、水星が西方最大離角
- 7(土) 白露
- 9(月) 土星が衝
- 10(火) 月面X
- 17(火) 中秋の名月、月と土星が大接近
- 21(土) 海王星が衝
- 22(日) 秋分
- 30(月) 水星が外合

開館情報

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開館時間

- 14:00~22:30
(4月~9月)
- 13:00~21:30
(10月~3月)

休館日